

いのちと暮らしの守り手

市民と共に歩む高崎市議団へ  
事務所・議員控室、又は議  
員に直接電話などでお気軽  
にご相談ください。



2012年4月 3月議会特集

発行：日本共産党高崎市議会議員団

〒370-8501 高崎市高松町35番地1  
高崎市議会内 日本共産党控室  
☎027-321-5757 FAX027-321-5757  
〒370-0801 高崎市上並榎町195  
日本共産党西毛地区委員会気付  
☎027-361-4511 FAX027-362-6775

新年度予算可決

「都市集客施設建設基金」の創設が突出

平成24年度高崎市の一般会計予算は、1532億5千万円(前年度比1・9%減)で賛成多数で可決されました。予算は「既存事業の縮小・廃止及び徹底した事業費の削減」「重点事業の積極的な推進」「人件費の圧縮」の3つの柱を掲げ、歳出総額の削減に努め重点事業をすすめるとしています。  
都市集客施設建設基金が事業の規模や財源の確保などほつきりしないまま20億円の建設基金として積み立てられました。財政負担の平準化を図る名目ですが事業費が巨額になるほど一般施策への影響が心配です。

第3子以降の「保育料完全無料化」「学校・幼稚園等の耐震診断年度内完了、暑さ対策」など一定の前進はあるものの耐震化の遅れや暑さ対策など小手先の手法で根本的対策には程とおいものがあります。

特養老人ホームの増設は緊急度の高い在宅待機者「ゼロ」を今年度中に実現とされていますが、この間に増加している待機者の分は含まれていません。それど

ころかこの計画がこれから3年間の第5次介護保険事業計画であるならば今後、待機者の増加に対応しきれません。短期入所サービスの利用日数の減少、介護保険料の引き上げが行われ高齢者世帯にとって冷たい市政です。

その一方で、企業誘致を主眼に都市間競争に打ち勝つために開発優先の市政を続けています。たとえばスマートインターチェンジに

続く沿線の開発と数百億円規模と噂される都市集客施設建設基金が初年度分として20億円積み立てられましたが、今年度は工事請負費の減少、交通安全施設の経費削減などがありました。巨額の建設基金の影響ではないかとの見方があります。

国民健康保険事業は多額の赤字をだし18億円もの基金を積み立てながら国保税の引下げを拒否するなども許せません。

清塚なおみ議員の一般質問



らゆるがすもの、制度への所見と定員増の受入れについて。

【答弁】制度への課題など詳細は今後の議論を注視しながら適切に対応したい。

【質問】「子ども子育て新システム」は保育の公的責任の後退、保育の産業化などの導入で保育の質を根幹か

年度途中の入所希望にそなえ5%の入所枠の確保を依頼し、乳児受け入れの際は市の単独で補助を行っている。

る。定員増を前提にした園の増改築の整備に対する補助をしている。

【質問】学校給食の検査頻度を高めて安心な給食をとめる。

【答弁】市全体を12地域に分け、毎週3地区を検査しているので安全の確認は毎月できている。

竹本まこと議員の一般質問



提出を求め、滞納の要因を把握した上で計画的な納税指導をしている。

【答弁】21年度は4億円ほど計上したが決算剰余金为上回りの間実質的な基金使用はなかった。

納税指導の改善を

【質問】税等の多額滞納者に人権を無視した納税指導が行われている。行き過ぎは改めよ。

【質問】生活困窮者も含めて取りすぎた国保税が18億円も基金に積み立てられている。急な支出に備えるために必要な額というが過去5年間に使ったことがある

【指摘】急な支出に備えるためと基金を温存しているが、少なくともここ数年使われていない。国保加入者の多くが今の保険料を払い続けるのに困窮している。取りすぎた分は戻すのが当たり前ではないか。

依田よしあき議員の一般質問



を任意から定期への検討がなされているので法改正になった時点で迅速に対応する方針です。

重度心身障害者の通所施設の確保を

【質問】重度の心身障害児を持つ保護者から、まもなく、学校を卒業するが、受け入れ先がないとの声がありました。現状をお聞きます。

【答弁】たしかに、重度の心身障害児は、卒業後の進路が限られます。現状では、柴崎町と吉井町に心身障害者のデイサービス施設があります。距離や送迎の関係で通えない人がいるのも事実ですが、今春、箕郷地域に重度心身障害者のデイサービスセンターが新設されます。今後も、通所施設の確保やホームヘルプサービスの充実に取り組みます。

【質問】肺炎球菌ワクチンの助成金額と対象年齢の拡大をできないか。

【答弁】国で肺炎球菌ワクチンも含む7種のワクチン

# 介護保険料値上げ：サービス切り捨て

## 介護保険条例の一部改正に共産党市議団は反対 他の議員が全員賛成して値上げが決まる

**介護保険料引き上げ、  
短期入所・利用日短縮される**

平成24年度から26年度までの第5次介護保険計画に基づき高崎市介護保険条例の一部改正が行われました。

### 保険料引き上げ

この改悪によって保険料が引上げられました。第5次計画では財政安定化基金

を取崩し群馬県全体では9億5千万円、高崎市分では1億6,625万円が繰り入れられましたが、表のように入れたにもかかわらず、大幅な値上げになりました。共産党市議団は基金をもっと活用して値上げ幅を抑えるよう主張。公的資金の活用でサービス充実を求めました。

介護短期入所利用日数

	改定前	改定後
要支援1	2日	2日
要支援2	2日	2日
要介護1	3日	2日
要介護2	3日	2日
要介護3	4日	3日
要介護4	4日	3日
要介護5	7日	4日

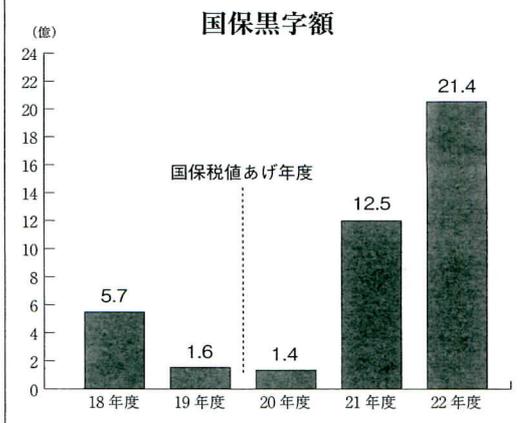
改定内容は表をのぞいてごらんください。他の会派のすべての議員は改悪に賛成し値上げと短期入所サービス利用日数が削減されました。

第5期介護保険事業計画介護保険料(円)

所得段階	改定前	改定後	引上額
第1段階	21,600	30,000	8,400
第2段階	21,600	30,000	8,400
特例第3段階	33,600	39,000	5,400
第3段階	38,400	45,000	6,600
特例第4段階	48,000	48,000	0
第4段階	48,000	60,000	12,000
第5段階	60,000	75,000	15,000
第6段階	72,000	90,000	18,000
第7段階	84,000	105,000	21,000
第8段階	96,000	111,000	15,000
第9段階	96,000	120,000	24,000

## 国保料の引き下げを求める請願不採択 714名の願い届かず、新たな運動を

### 国保税21年度：22年度 取りすぎて大幅黒字



市は、基金が少ないときは、今まで一般会計を使つての国保料の引き下げは適当でないと言いつつ、基金が予定を上回るとこの間使われていないのに引き下げのほどではないと拒否しています。

### 市は引き下げを拒否

や一般質問で高崎市の国保税について質問し引き下げを求めました。

### 6月議会に向けて

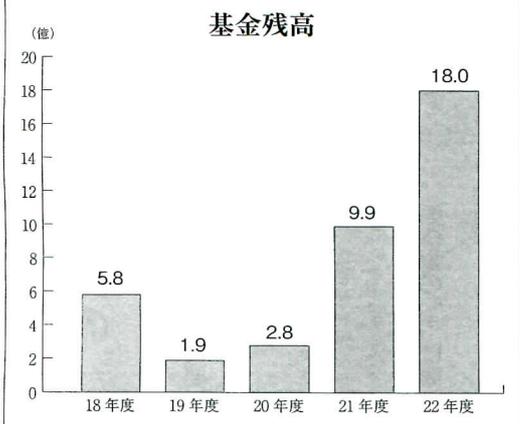
新たに署名運動を広げて6月の議会に国保料引下げの運動を強めて行きたいと思ひます。

### 国保料の引き下げを 求める請願不採択

高すぎる国民健康保険税を引き下げて下さい。予防医療を充実させ、誰もが安心して医療を受けられるように国民健康保険の運営改善を求めます。

請願は、高崎市の社会保障推進協議会に参加する各団体が署名活動を行い、714名の署名を添え市議会に提出されました。その請願は市民経済常任委員会でもともに審議がされないまま不採択となり、続く3月19日の本会議で共産党議員

### 使われずに増え続けた国保基金



**無料 法律・生活相談会**

4月13日 (第2金)  
4月27日 (第4金)  
5月11日 (第2金)  
5月25日 (第4金)  
6月8日 (第2金)  
6月22日 (第4金)  
7月13日 (第2金)  
7月27日 (第4金)  
第2は午後1時から  
第4は午後6時から  
※必ず予約をしてください。

**連絡先**  
市議団控室  
321-5757  
西毛地区委員会  
361-4511  
生活相談は随時受付ております。お気軽にユウウ。